

# 施工説明書

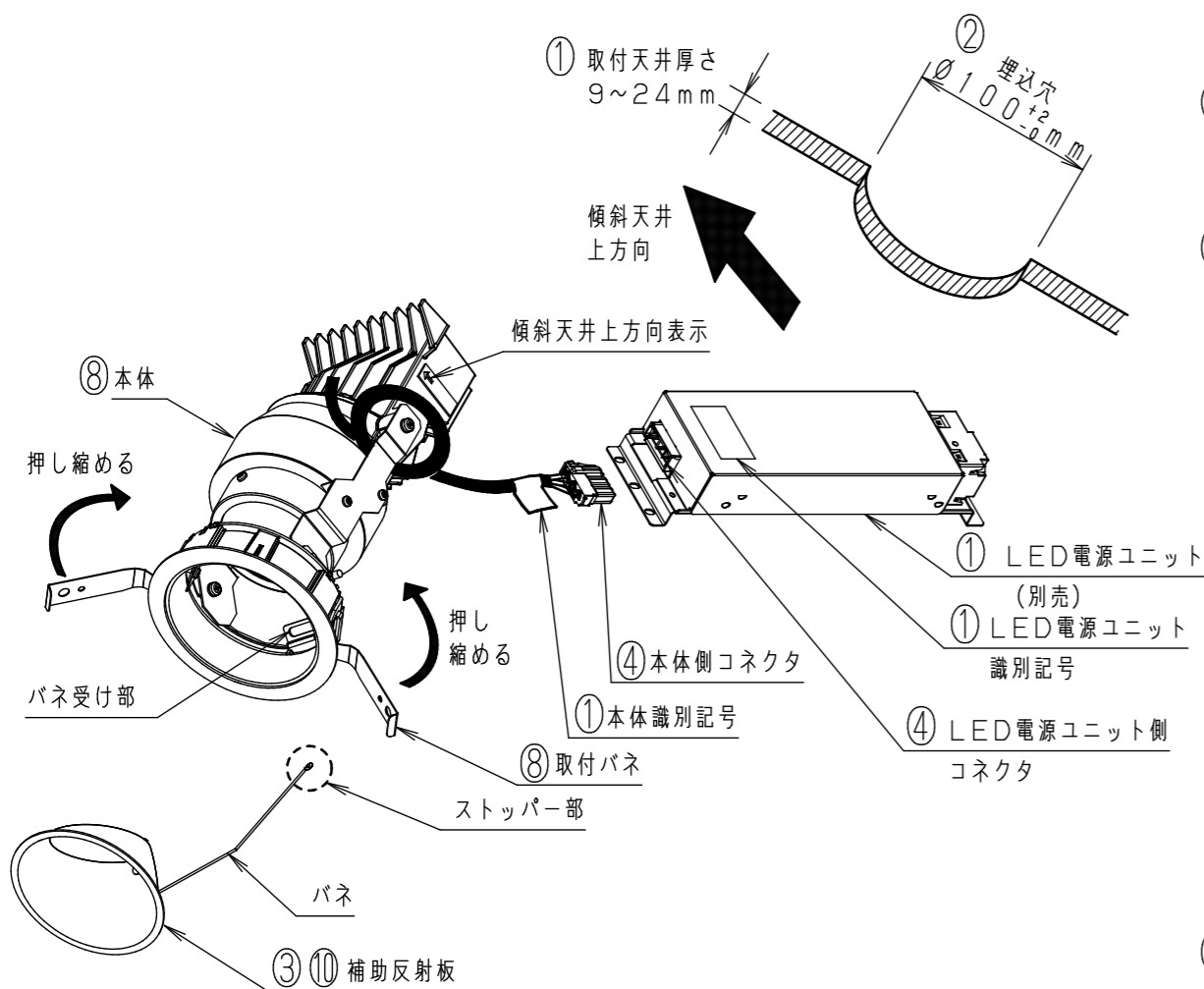
## 各部のなまえと取り付け方

- ロックウール等の柔らかい天井に取り付けない。  
天井材破損・器具ズレの原因となります。



注意

器具の取り付け取り外しは  
手袋など保護具を使用する。  
けがのおそれがあります。



### ①. 取付前の確認をする

- 傾斜天井埋込み (0~30°) 専用器具です。  
指定外角度、補強のない天井には取付けないでください。  
指定外取付けは、火災、落下の原因となります。
- 器具質量約1.3kg (LED電源ユニット含む)  
十分に耐えるよう取付部の強度を確保する。  
不備がありますと器具ズレの原因となります。
- 本体識別記号とLED電源ユニット識別記号が一致  
する事を確認する。

### ②. 天井に $\phi 100^{+2}_0$ mmの埋込穴をあける。

- 不備がありますと器具落下、天井材と枠の隙間の原因  
となります。

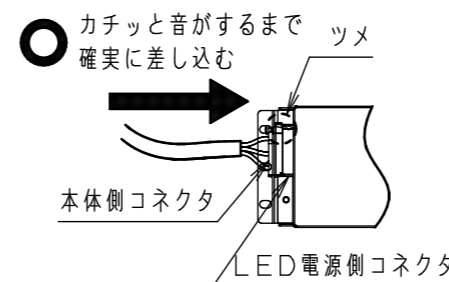
\*精度良く埋込穴をあけるのにダウンライトカッターの  
ご使用をおすすめします。

### ③. 補助反射板をはずす

- 補助反射板をストッパー部まで静かに引き下げる。  
指先でバネを押し縮め、バネをバネ受け部からはずす。

### ④. コネクタを接続する

- 通電する前に、LED電源ユニット側と本体側のコネクタ  
を下図のように確実に差し込む。
- 通電した状態でコネクタの抜き差しをしないでください。  
故障の原因となります。  
(コネクタを接続する前に通電すると安全機能が働き、  
その後差し込んでも点灯しません。  
一旦電源を切り、再投入してください。)



✗ ツメが最後まで掛かっていない

### ⑤. LED電源ユニットに電源線、アース線、 信号線を接続する。

- 適合するLED電源ユニットにより異なります。  
詳しくはLED電源ユニットの取扱説明書を参照ください。

### ⑥. LED電源ユニットを埋込穴に入れ、 設置する。

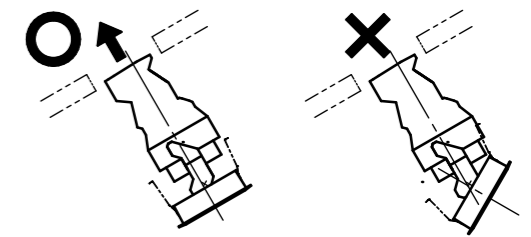
- LED電源ユニットは傾斜等で位置がずれないように設置する。  
位置がずれるとリード線に張力が加わり、  
火災・感電・落下及び不点・故障の原因となります。

### ⑦. 本体の取付方向を確認する

- 本体を埋込穴に取り付ける前に、傾斜天井の上方向と  
本体の傾斜天井上方向表示を確認してください。

### ⑧. 本体を取りつける

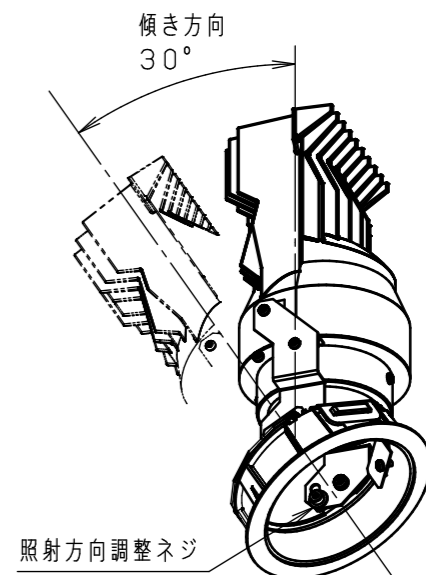
この段階では、本体はまっすぐの状態としてください。  
⑨で行う傾き調整を先に行うと、天井に挿入することが  
できません。



- 傾斜天井の上方向と本体の方向表示を合わせる。
- 取付バネ (2カ所) を矢印方向へ押し縮めて、埋込穴に  
押し込む。不備がありますと、落下の原因となります。

### ⑨. 照射方向を調整する

- 照射方向調整ネジを六角レンチでゆるめ、  
本体を直下照射方向に傾けた後、  
照射方向調整ネジで確実に固定する。
- 点灯中は高温となり、やけどの原因となりますので、  
手袋等をご使用の上、点灯直後に調整を行なってください。
- 傾き方向の調整する。  
注) 傾き方向は片側にしか可動しません。



### ⑩. 補助反射板を取りつける

- バネをバネ受け部に合わせて押し縮め、バネのストッパー  
部をバネ受け部に引っ掛けた後、補助反射板を静かに押し  
上げる。不備がありますと落下の原因となります。

品名: PAZ10035UV/D		
図名: 施工説明書		
図番: T3CJ29811-T		
尺度: -	検印	作成
作成日: 2025.07.24	川上	小島

パナソニック株式会社